

CF-SX2A, CF-SX2B, CF-SX2C, CF-SX2D,
CF-SX2L, CF-SX2M, CF-SX2Q, CF-SX2R, CF-SX2S シリーズ
CF-NX2A, CF-NX2B, CF-NX2C, CF-NX2L, CF-NX2M, CF-NX2R シリーズ
CF-B11A, CF-B11L, CF-B11Q, CF-B11R, CF-B11T, CF-B11U シリーズ
(Windows 8 (64bit))

ホイールパッドユーティリティ V5.04L11 アップデート手順書

2013/7/30

本書では、上記機種ของホイールパッドユーティリティを「V5.04L11 M00」にアップデートする手順について説明します。

なお、ホイールパッドユーティリティのバージョンがすでに V5.04L11 M00 になっている場合は、アップデートする必要はありません。

【ご注意】

- ・ インストールプログラムを実行する際は、必ず「**コンピューターの管理者**」の権限の**ユーザーでログオン**してください。(ユーザーの簡易切り替え機能を使わずにコンピューターの管理者の権限でログオンして操作してください。)

【お願い】

インストールを行う際には、以下の事項をお守りください。

- ・ AC アダプター、および十分に充電されたバッテリーパックを接続しておいてください。
- ・ USB 機器、PC カード等の周辺機器はすべて外してください。
- ・ インストールプログラム以外のアプリケーションソフトはすべて終了してください。

【アップデート方法】

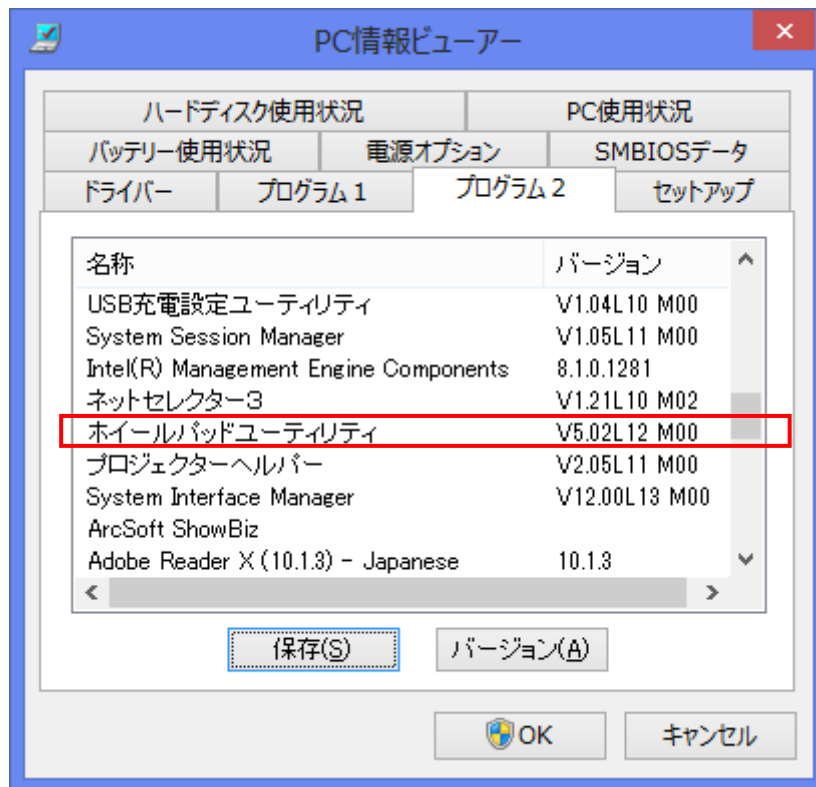
ホイールパッドユーティリティのアップデートは下記の流れで行います。

1. ホイールパッドユーティリティのバージョン確認
2. アップデートプログラムのダウンロードと展開
3. 旧バージョンのソフトウェアのアンインストール
4. 新バージョンのソフトウェアのインストール
5. ホイールパッドユーティリティの設定を変更する

1. ホイールパッドユーティリティのバージョン確認

ホイールパッドユーティリティのバージョンは、下記の手順で確認します。

- (1) スタート画面の何もないところで右クリックし、[すべてのアプリ]をクリック、次に「Panasonic」メニューの[PC 情報ビューアー]をクリックして「PC 情報ビューアー」を起動します。
- (2) [プログラム2]をクリックし、「ホイールパッドユーティリティ」のバージョンを確認します。



※ ホイールパッドユーティリティが表示されていないときは、ホイールパッドユーティリティがインストールされていません。

- (3) ホイールパッドユーティリティのバージョンが「V5.04L11 M00」になっている場合は、アップデートする必要はありません。

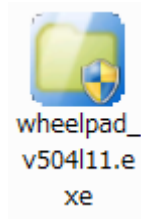
2. アップデートプログラムのダウンロードと展開

ホイールパッドユーティリティをアップデートするためには、まずダウンロードページに掲載されているプログラムをダウンロードした後、対象機種の Windows 上で実行し、展開先フォルダーにファイルを展開します。

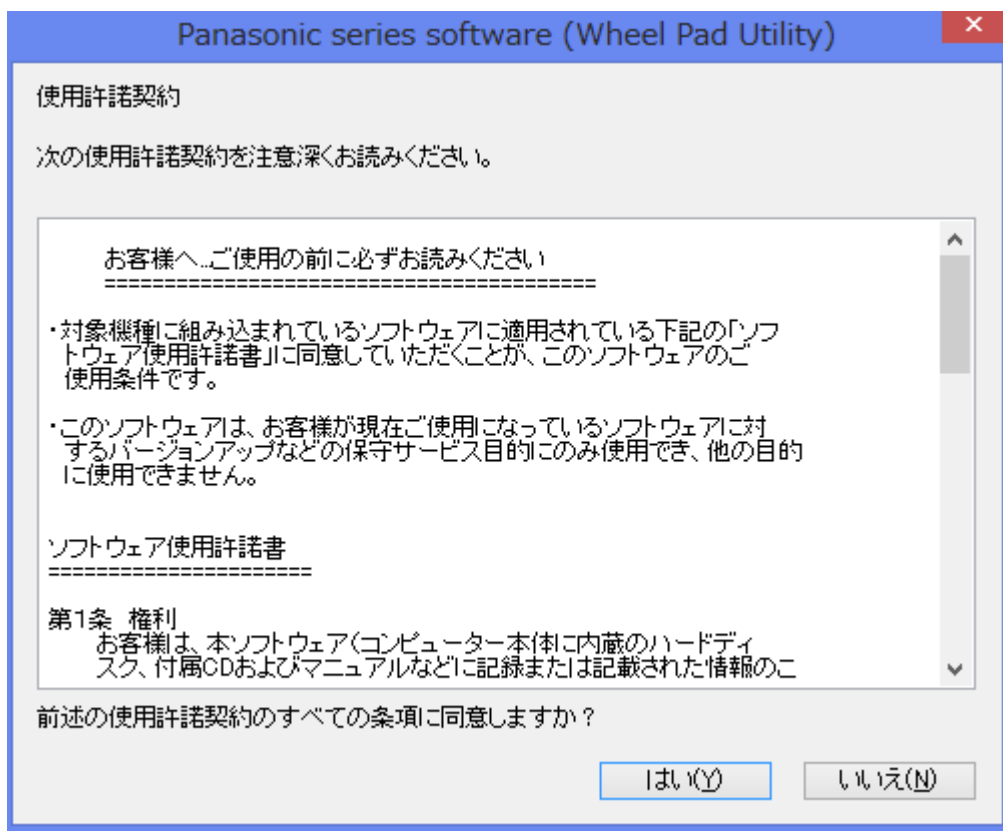
掲載されているプログラム：

wheelpad_v504l11.exe

- (1) ダウンロードしたプログラムをダブルクリックして実行します。



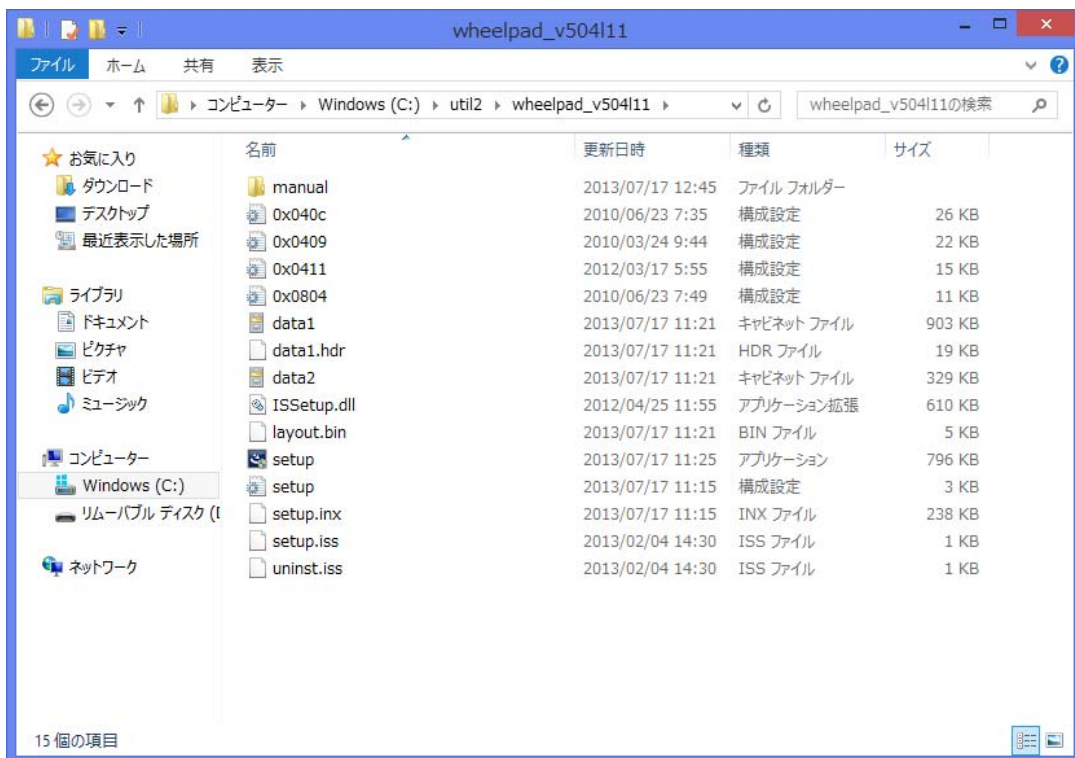
- (2) 「ユーザーアカウント制御」の画面が表示された場合は、「はい」をクリックします。
- (3) 使用許諾契約の画面が表示されますので、内容をよくお読みいただき、「はい」をクリックしてください。



- (4) 展開先フォルダーを設定する画面が表示されます。展開先フォルダーは、プログラムが自動的に作成しますので、特に変更する必要はありません。(変更する場合は、必ず、本体のハードディスク上のフォルダーを指定してください。展開先フォルダーは標準では「c:\util2\wheelpad_v504111」が設定されています。)
- 「OK」をクリックしてください。



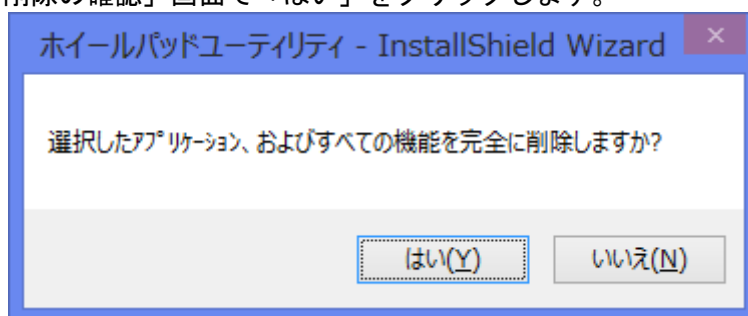
- (5) しばらくすると展開が完了して、展開先フォルダーが開きます。



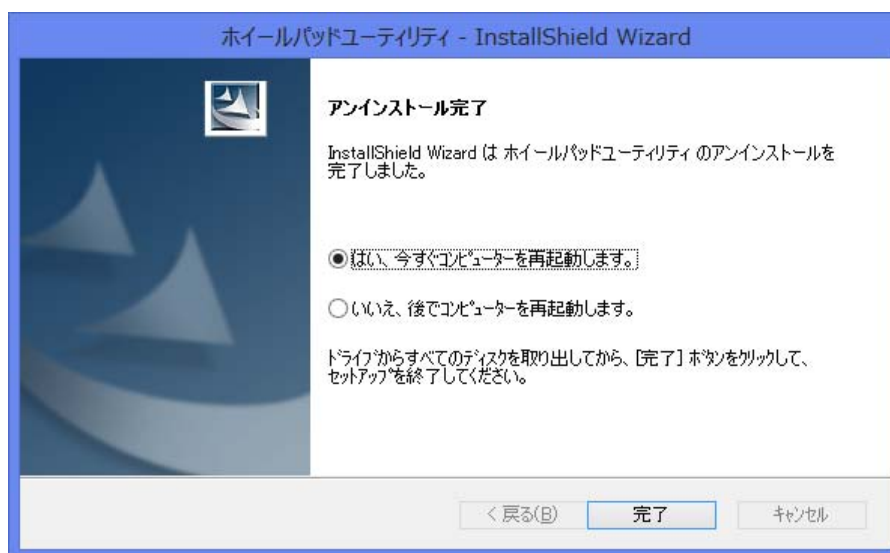
3. 旧バージョンのソフトウェアのアンインストール

以下の手順にしたがって、ホイールパッドユーティリティをアンインストールしてください。

- (1) 【2. アップデートプログラムのダウンロードと展開】で展開されたフォルダー（標準では c:\util\2¥wheelpad_v504\11）内の setup（拡張子付きでファイル名表示の場合は setup.exe）をダブルクリックします。setup という名前が 2 つ以上ある場合は、[種類] に [アプリケーション] と表示されているファイルをダブルクリックしてください。
- (2) 「ユーザーアカウント制御」の画面が表示された場合は、[はい] をクリックします。
- (3) 「ファイル削除の確認」画面で「はい」をクリックします。



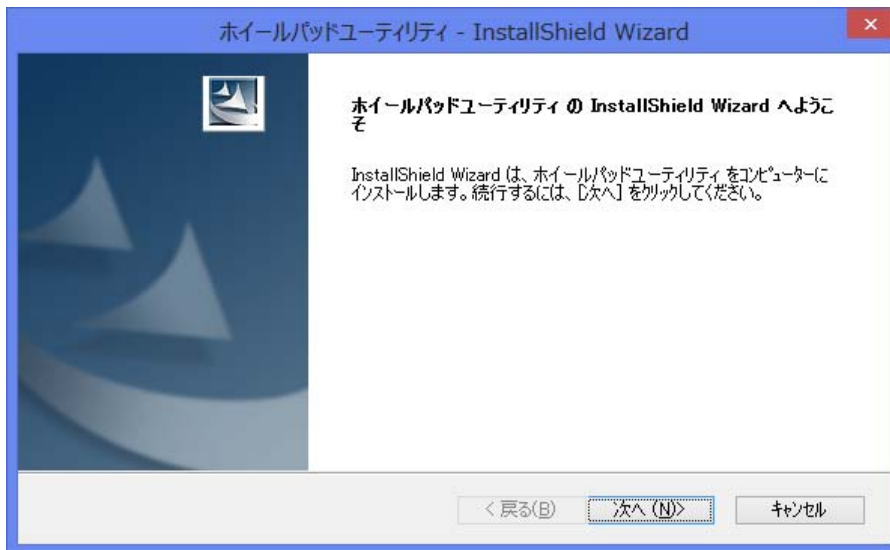
- (4) 「InstallShield Wizard の完了」画面が表示されたら、「完了」をクリックします。コンピュータが自動的に再起動されます。（「いいえ、後でコンピュータを再起動します。」を選択された場合は、必ずコンピュータの再起動をした上で、次の手順にすすんでください。）



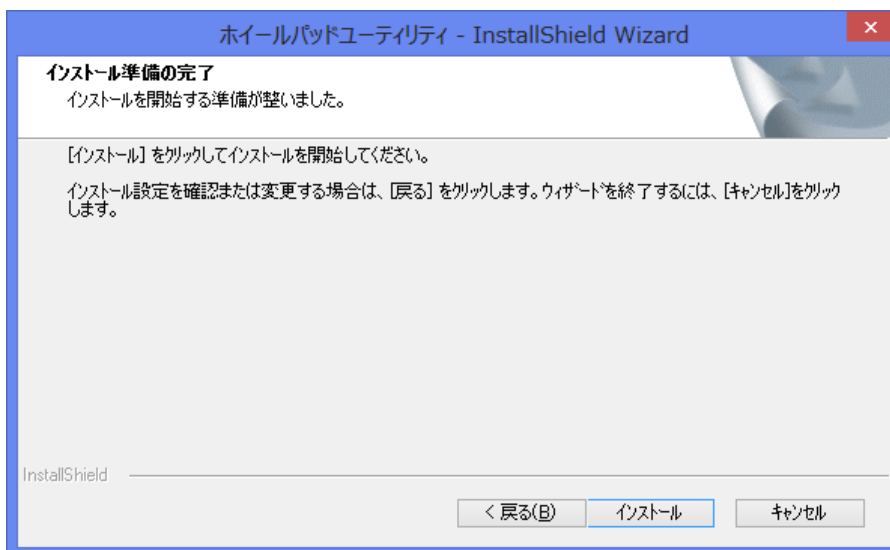
4. 新バージョンのソフトウェアのインストール

以下の手順にしたがって、ホイールパッドユーティリティをインストールしてください。

- (1) 【2. アップデートプログラムのダウンロードと展開】で展開されたフォルダー（標準では c:\util2\wheelpad_v504\11）内の setup（拡張子付きでファイル名表示の場合は setup.exe）をダブルクリックします。setup という名前が 2 つ以上ある場合は、[種類] に[アプリケーション]と表示されているファイルをダブルクリックしてください。
- (2) 「ユーザーアカウント制御」の画面が表示された場合は、[はい]をクリックします。
- (3) 「ホイールパッドユーティリティ の InstallShield Wizard へようこそ」画面で「次へ」をクリックします。



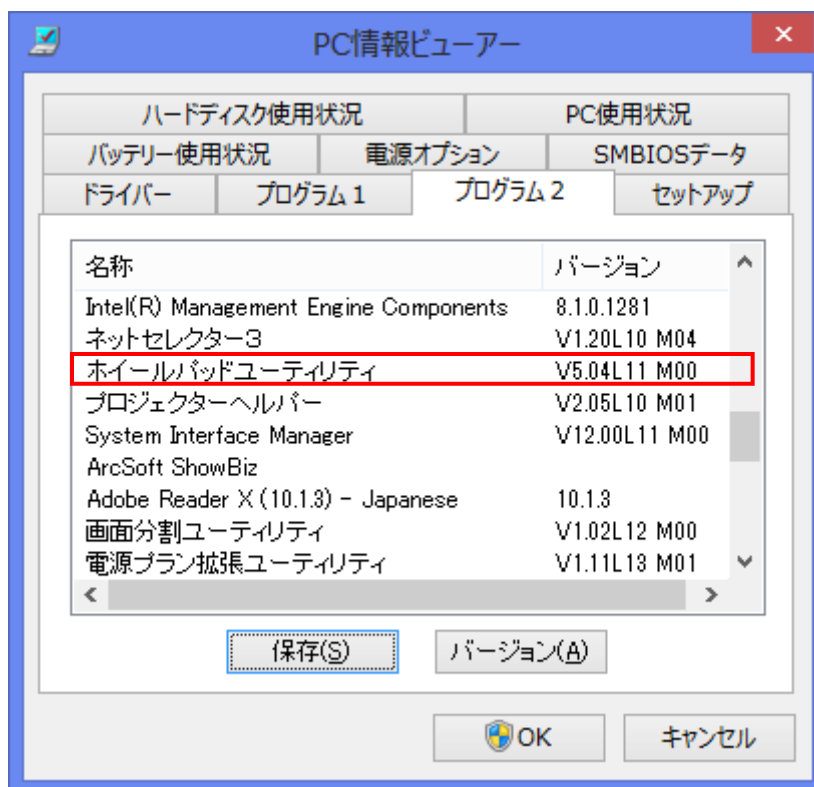
- (4) インストール準備の完了」画面が表示されたら、「インストール」をクリックします。



- (5) 「InstallShield Wizard の完了」画面が表示されたら、「完了」をクリックします。コンピューターが自動的に再起動されます。
(「いいえ、後でコンピューターを再起動します。」を選択された場合は、必ずコンピューターの再起動をした上で、次の手順にすすんでください。)



- (6) アップデート終了後、上記【1. ホイールパッドユーティリティのバージョン確認】に記載の手順にしたがって、ホイールパッドユーティリティのバージョンが「V5.04L11 M00」と表示されていることを確認してください。






ホイールパッドユーティリティのアップデート作業は以上で完了です。

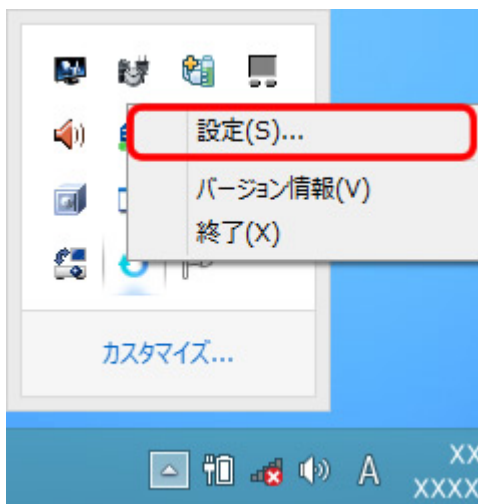
5. ホイールパッドユーティリティの設定を変更する

次の手順でホイールパッドユーティリティの有効/無効や、スクロールの速度、範囲などを変更することができます。

標準の設定でご利用になる場合は、本手順を飛ばしてください。

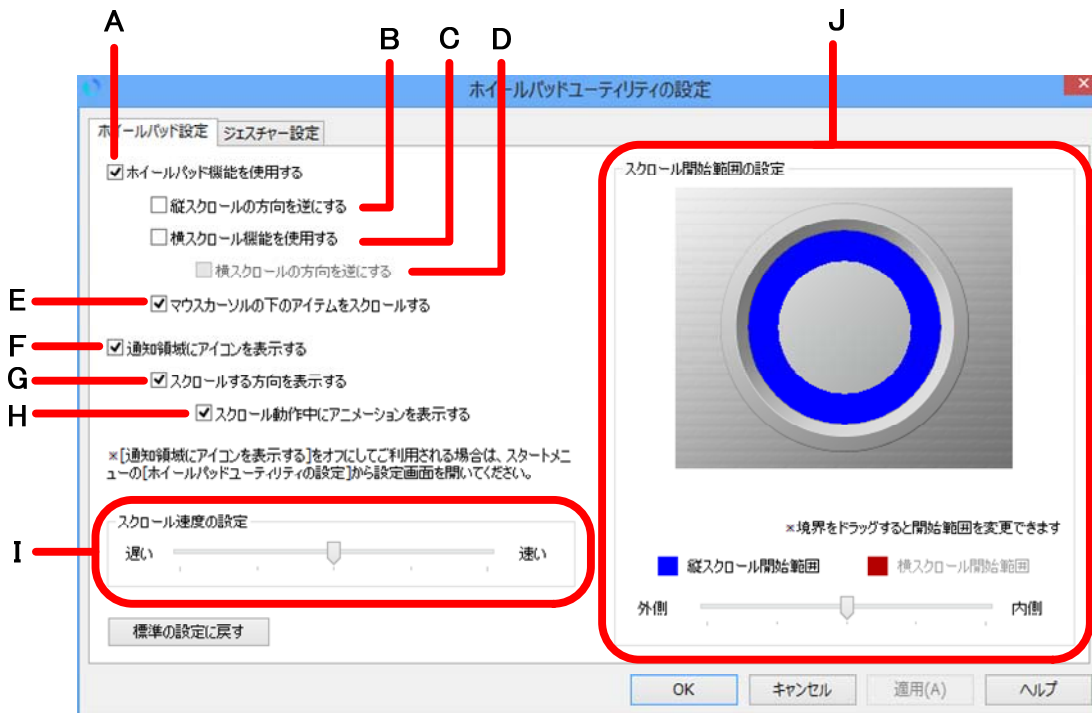
※ 標準の設定では、長押しでのジェスチャー操作に設定されています。
スワイプでのジェスチャー操作に変更する場合は、手順3のAにチェックマークを付けてください。





1. デスクトップ画面右下の通知領域の  をクリックし、  または  (ホイールパッドユーティリティ) をクリックして、[設定]をクリックする。




2. [ホイールパッド設定]の設定を変更する。

[ホイールパッド設定]の設定を変更しない場合は、手順3に進んでください。



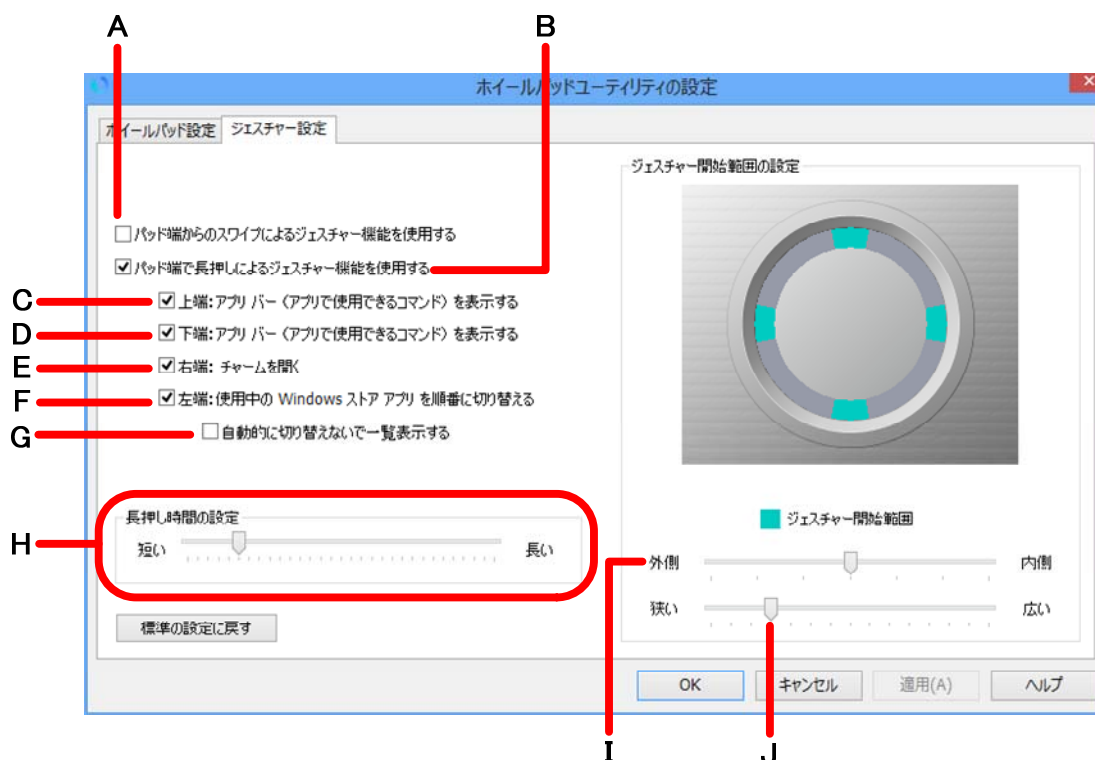
- A. チェックマークを付けると、ホイールパッドユーティリティで画面スクロールができます。
チェックマークを外すと、ホイールパッドユーティリティで画面スクロールができなくなり、通知領域の  をクリックしたときに、 (ホイールパッドユーティリティ) が表示されます。
- B. 縦スクロールの方向を変更します。
時計回りにホイールパッドをなぞったとき、チェックマークを付けた場合は上方向に、チェックマークを外した場合は下方向にスクロールします。
- C. チェックマークを付けると、横スクロールができます。
- D. 横スクロールの方向を変更します。
時計回りにホイールパッドをなぞったとき、チェックマークを付けた場合は左方向に、チェックマークを外した場合は右方向にスクロールします。
- E. チェックマークを付けると、現在アクティブなウィンドウの中で、ポインターがある領域をスクロールします。
チェックマークを外すと、ポインターの位置に関係なく、選択された領域をスクロールすることができます。
- F. チェックマークを付けると、通知領域（または  をクリックしたとき）にアイコンが表示されます。
- G. チェックマークを付けると、スクロールを開始する範囲に触れたときおよびスクロール中に通知領域のアイコンが  に変わります。

- H. チェックマークを付けると、スクロール中に通知領域のアイコンが回転します。
- I. スクロールの変更速度を変更します。
- J. [スクロール開始範囲] のスライダーをスライドすると、画面のスクロールを開始するときの幅を 5 段階に変更できます。
青と赤の帯の内周をドラッグしても、幅を変更できます。

工場出荷時の設定では、ホイールパッドユーティリティのアイコンが通知領域に表示されません。常に通知領域にアイコンを表示しておくには、通知領域の  をクリックし、[カスタマイズ] をクリックしてホイールパッドのアイコンを [アイコンと通知を表示] に設定してください。

3. [ジェスチャー設定]の設定を変更する

[ジェスチャー設定]の設定を変更しない場合は、手順4に進んでください。



- A. チェックマークを付けると、ホイールパッド周辺から中心に向かってのスワイプによりジェスチャー操作になります。
- B. チェックマークを付けると、ホイールパッド周辺の長押しによりジェスチャー操作になります。
- C. チェックマークを付けると、上端からのジェスチャーでアプリバーを表示します。
- D. チェックマークを付けると、下端からのジェスチャーでアプリバーを表示します。
- E. チェックマークを付けると、右端からのジェスチャーでチャームを表示します。
- F. チェックマークを付けると、左端からのジェスチャーでアプリを切り替えます。
- G. チェックマークを付けると、左端からのジェスチャーでアプリ一覧を表示します。
- H. [長押し時間の設定]のスライダーをスライドすると、ホイールパッド周辺の長押しによりジェスチャー操作が開始するまでの時間を変更できます。
- I. [ジェスチャー開始範囲]の上側のスライダーをスライドすると、ジェスチャー操作が開始する周辺の幅を変更できます。
- J. ジェスチャー開始範囲]の下側のスライダーをスライドすると、ジェスチャー操作が開始する上下左右の幅を変更できます。

4. [OK]をクリックする。

これで設定は完了です。